

# 先端 ICT デバイスラボ環境方針

## 〔基本理念〕

国立研究開発法人情報通信研究機構は、情報通信分野における国の唯一の研究機関として、情報通信技術の研究開発を基礎から応用まで一貫した統合的な視点で研究を推進しています。

これに基づき、先端 ICT デバイスラボでは、未来の情報通信技術の基礎となる新概念の創出と新たな道筋を開拓するために、研究開発、外部との協力・支援を通じて最先端の ICT デバイス技術研究開発を行なっています。これらの研究開発を実施するにあたり、地球環境問題が最重要課題の一つであることを認識し、研究施設の維持管理において、環境保全に最大限配慮します。

## 〔基本方針〕

1. 国立研究開発法人情報通信研究機構 先端ICT デバイスラボの研究施設維持管理において、以下の項目を重点項目として取り組み、汚染の予防を含む環境負荷低減に努めます。
  - (1)施設利用者への環境に配慮した施設利用の啓発の推進
  - (2)環境に配慮した共通設備、実験装置の維持運用
  - (3)環境報告書等による環境情報の発信
2. 先端ICT デバイスラボに適用される環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守します。
3. 定期的な内部監査、マネジメントレビュー等により、環境マネジメントシステムの継続的改善に取り組めます。

平成 28 年 4 月 1 日

国立研究開発法人 情報通信研究機構  
理事

黒瀬 泰平